



# WEEKLY REPORT

## 高山中央ロータリークラブ

2023～2024 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
親睦～例会に出席しよう～



世界に希望を生み出そう

◆会長 岩本 正樹 ◆幹事 長瀬 栄二郎 ◆会報委員長 井ノ下 雄志 ◆会報担当 葛谷 嘉久

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

|               | 会員数  | 出席会員 | 出席数  | Make-up | 出席率    |
|---------------|------|------|------|---------|--------|
| 本日<br>1348 回  | 55 名 | 55 名 | 42 名 | ——      | 76.36% |
| 前々回<br>1346 回 | 56 名 | 56 名 | 37 名 | 2 名     | 70.91% |

### ●点 鐘

### ●ロータリーソング

奉仕の理想

### ●高山中央ロータリークラブ職業倫理基準

### ●ゲストおよびビジターの紹介

国際ロータリー第 2630 地区

濃飛グループガバナー補佐 山田 彰 様

美濃加茂ロータリークラブ

島田 紳助 様

### ●会長の時間

会長 岩本 正樹

皆さんこんにちは、1 年で最も寒い時期でございます。本当に凍える日々が続いておりますが、皆さん元気でお過ごしでしょうか。能登半島被災地の方々の健康をお祈りするばかりでございますが、皆様方におかれましても体調管理には充分気を付けられてお過ごしいただけたらと思います。



本日は山田ガバナー補佐と美濃加茂ロータリークラブから島田伸介さんに いらして頂いております。お二方には、遠い所をおでかけ下さりありがとうございます。山田 AG、後ほどの卓話、宜しくお願い致します。

さて、今日の例会も先週に引き続き職業奉仕委員会の担当でございます。

本日は職業奉仕をテーマにした会員スピーチでございますので、私も自分の職業を通じた、私なりの職業奉仕の実践について少しお話をさせていただきます。私は先日もお話いたしました、土木と建築の測量設計会社を営んでおまして、私は土木の測量設計エンジニアとして 40 年余り携わって参りました。私どもの業界は建設実施予定地の現況を測量して、その後その測量成果を基に道路や河川、橋梁、砂防ダムなど様々な土木工作物を設計す

るのが仕事でございます。公共インフラ整備の一助を担って地域住民の生活安定に寄与していると考えれば、その点は職業奉仕と言って良いかとも思われますが、私どもの業界で最大の職業奉仕と言えるのは、何と言っても災害対応でございます。元旦に発生致しました能登半島地震が良い例でございますが、私ども建設コンサルタントは、地震や洪水などが起きますと、直ちに役所の職員と共に被災箇所を把握するための現地調査を行い、被害の規模に応じて飛騨圏域、岐阜圏域の建設コンサルタントと手分けをして災害復旧工事の為の測量、設計、積算業務を迅速に行わなければなりません。災害復旧工事は大部分が国の補助金で工事費が賄われますので、その補助金を得るために原則発災日から 2 ヶ月後に財務省と国交省の査定というものを受けなければなりません。ですので大規模災害が起きますと、その 2 ヶ月間は地獄の日々が続くこととなります。日中は被災現場に向いて 2 次災害の恐れがある場所で調査測量を行い、日が暮れて帰ってくると測量して来た観測データを計算して図面を作成し、その図面を基に被災箇所を復旧するべく各種の設計計画図を作成、工事に必要な材料の数量を算出して、その数量計算書を基に役所の職員が災害復旧工事費を割り出します。査定の日までの 2 ヶ月の間、その査定設計書を何十カ所分も作成する訳です。飛騨地方でも最近大規模な豪雨災害が頻発しておりまして、そういった大災害が起こりますとこの間の労働環境は最悪で、非常に危険な現場に加え、残業時間は 200 時間をゆうに越え徹夜も当たり前、本当に身を粉にして働き、働き方改革も糞もあつたものではなくります。

これは余談ですが、皆さんご存知かわかりませんが、労働基準法にはこういう有事の際に適用可能となる第 33 条 1 項という特別な法律がございます。これを申請して認められれば、労働者の残業

時間の上限を無くすることが可能になります。テレビの中に出てくる、道路などの応急仮設工事を行う土建屋のオペレーター、被災者の命を懸命に救おうとする医療スタッフ、援助物資を被災地に運ぶトラックの運転手等々、最近特に厳しくなってきた労働基準法の基で、昼夜を問わずにあれだけ長時間の災害支援業務を可能にしているのは、この法律があるからなんです。

話を戻しますが、私はこの仕事に携わって 40 数年幾度となく災害復旧の関連業務を経験して参りましたが、これらの業務は決して無償のボランティアではありません。しっかりとまではいきませんが測量設計費を役所から頂くことが前提で災害関連業務を行っております。今、能登半島で緊急支援を続けておられる方々も大半の方は、労働の割には全然合わないかもしれません但有償支援のはずです。職業として携わる以上、仕事の対価として利益を上げることは当然な事であります。しかしこうして自分の地域社会で災いが発生した時、自分の職業を通じて出来る限りの体制を整えて、地域のインフラ復旧を早期実現する為に誠心誠意貢献する事が、私どもの業界で出来る最も価値ある職業奉仕ではないかと考えている次第でございます。今日の会長の時間では私なりの職業奉仕の実践について考えを述べさせて頂きました。ありがとうございました。

## ●国際ロータリー第 2630 地区 濃飛グループガバナー補佐

山田 彰 様

7 月から AG をさせて頂き半年が過ぎました 6 月 31 日まで精一杯頑張りたいと思います。

今回は、AG 会議での事を報告させていただきます。まず昨年多治見で開催されました地区大会についてです。1 月号のガバナー月信 3 頁から写真付きで記載されていますのでこちらもご覧頂ければと思います。17 日に晚餐会を名古屋パークホテルで、18 日には多治見市で行われました。総勢 1,516 名のご登録を頂きました。パートナーも含みます。来賓、講師として 4 名。今回は韓国、タイの方からも多くのご参加を頂きました。記念講演には、100 歳を迎えられた、国際ロータリー (R I) 元理事の千玄室さんに「みんな一緒、和の心」と題しまして貴重な講演をして頂きました。大懇親会はセラトピアに場所を変えて行いました。鰻の蒲焼きをご用意していましたが数が足りない状況で食べられなかった方がいると把握しております。



ロータリークラブのクレジットカードは、ダイナースカード、オリコカードがあります。オリコカードはこれまでに 25 億 7 千万円の取引利用がありました。そこからポリオワクチン基金に 1,182 万円の送金がなされました。またクラブとして入っているダイナースカードは 8 億 9 千万円の取引利用がありました。ポリオ根絶チャリティーコンサートが、久しぶりに 2 月 14 日のバレンタインデーの日に名古屋で開催されます。チケット 3,500 円を各クラブに 10 枚ほど購入してもらう予定ですので、是非現地に足を運んでコンサートを楽しんでいただきたいと思います。岐阜ロータリー、下呂ロータリー、美濃加茂ロータリーから過去に子どもたちが勉強をしてもらうのに、ロータリー財団からの奨学金で、今 美濃加茂ロータリーから溝口真理さんがフランスへ、ソプラノ歌手の勉強に行っていますが、そういう人たちがなんと 20 人ほど帰ってきましてコンサートをするということでございます。バレンタインデーに奥様または知人と出掛ける機会があれば、ぜひバレンタインコンサートに出掛けて頂きたいと思います。チケット代 3,500 円掛けることの 1,000 人ほどの収入は、大半がポリオの基金のほうに寄付されるものでございます。よろしくお祈りします。

皆さんにロータリーの友が届いていると思います。ロータリー事務局にクラブ番号が届いていまずので入れますとロータリーの友電子版というのが会員皆さん見ることができます。高山中央と検索しますと、高山中央について過去の何十年という歴史の部分が全部バックナンバーで見ることができます。また、電子版で見ることができると、iPad 等々で字を大きくして読むことができます。案外暇つぶしにはなりませんし、ぜひロータリーの友電子版というものに興味を持っていただきたいです。この中で、今回 1 月は職業奉仕ということで去年の 1 月にも職業奉仕ということで書いてありましたが、縦書きの 3 ページぐらいで新潟の山本さんで、ハードオフという中古の筆記屋さんのようなことを全国でやってみえる方の投稿が入っております。今年もう 75 くらいですが、青年会所に入ってみて 1 回会社をつぶし、今はハードオフをやっていると。どういうことか今の自分が成長できたかということが書いてあります。その中で、今日読み合わせがあった倫理規定の中に出ました 4 つのテストが大変ためになったということが書いてあります。そのようなことが書いてありますので興味があったらこの記事を見て頂きたいです。また会員の増強に努めていただけたらと思います。あと半年、会員増強にはぜひ力を入れて頂きまして、退会防止と、入会者を増やすと、この 2 つなんとかよろしくお願いいたします。以上をもちまして、AG クラブ訪問の言葉に

させていただきます。どうもありがとうございました。

### ●職業奉仕委員会 委員長 田中 雅昭

皆さんこんにちは。今回から3月例会、4月例会と3回に分けて会員さんによる「職業奉仕とは」と題してスピーチをして頂きます。本日は和田さん、村井さん、高原清人さんの方をお願いしてありますので宜しくお願い致します。



### 「職業奉仕活動に対する想い」和田 良博

70歳以上に成りましたが、1週間の行動は、会社に週3日行って、体力作りに親がやっていた果樹園に3日行って、1日は休みで頑張っています。桃の果樹園の話をしたいと思ひます、つたない話ですがよろしくお願ひいたします。



農業は自然相手ですが毎年同じ状況では無い事が多く有りますが、その中でも桃の果樹園をやっています。桃の原産地は中国でバラ科スモモ属で収穫時期は7月から9月です。

ひとつの品種は、収穫は2週間程度です、一年のそれ以外は全て準備期間となります。冬は剪定や雪落、春は摘蕾、摘果及び草刈り、夏は袋掛けや除袋後には反射シートを引きます。ようやく収穫の盛りです、秋はお礼肥を施し剪定をして雪が積もりにくくします。

桃栗3年というだけあって、本当に植えてから3年目で桃が実ります。ですがまだ幼木なので、実重みで枝が下がり樹形が崩れて木がダメになってしまうことが有ります。美味しい桃を収穫できるよう3年で実らせることはせず、あえて5年くらいかけて木の形を作り、それから収穫するようになります。また、桃の木の寿命は25年か30年で、それを過ぎると美味しい桃を収穫し続けるのは難しくなりますので、桃の収穫がいつまでも出来る様、植え替えをしながら更新していきます。

桃農家さんは苦勞しながら桃を作っていますので、是非皆さん美味しい桃をたくさん味わっていただきたいと思ひます。飛驒の桃は1日の寒暖差が大きくて糖度が高くておいしいと感じています。最後に成りましたが、毎日の生活の中で接して頂ける皆様に「感謝」です。医者にもやっかいをかけずに、元気で今の生活を続けていきたいと思ひ

おります。

### 「私の職業」

みなさんいつもありがとうございます。入会してまだ半年のビギナーな私に「私の職業」として卓話依頼が来ましたので誠に僭越ではございますが自社の活動について少しばかりお話しをさせていただきます。ロータリークラブの掲げる職業奉仕の概念をキチンと理解できていない部分もありますので間違っている部分があればご容赦頂きたいと思ひます。

私どもの会社は1970年に竣工して53年が経過した「飛驒牛専門旅館清龍」という旅館と2008年に竣工して16年が経ちました「スパホテルアルピナ飛驒高山」という2つの宿泊施設を運営しております。旅館の方は1983年に弊社先代社長である父が旅館を買収して営業を始めました。

国際観光都市であるこの飛驒高山へお越し頂く観光客の皆さまや、地元の方々にも宴会や宿泊などでご利用頂いて参りました。本当にありがとうございます。

その中で弊社では理念に  
すべてはお客様のために  
すべては自分のために  
すべては笑顔のために

という理念を掲げ、すべての営業活動が「売り手良し」「買い手良し」「世間良し」と三方良しとなるような考えの基

お客様と直接関わることが出来、「ありがとう」「お世話になりました」「また来ます」などの声も頂き大変ありがたい職業だと思ひています。

また弊社20代から30代の正社員スタッフも半分は飛驒域外からのスタッフです。

その全員がこの高山市に住所を移してくれて働いています。

このことはこの高山や日本の人口減少局面を考えるとある意味高山という街で働いてもらうというだけでも街の一員であり、消費活動もしてくれまので社会貢献をしていると考えます。日本の他の高山市と同じ人口規模の都市を見ても、人通りが多く、商店街もきちんと残っている都市は見ることがありません。ある意味この恵まれた元気なこの街を後世にしっかりと残して行くことに少しでも協力できる企業になりたいと考えています。また話しは変わりますが、先ほど紹介させて頂いた旅館も11月で営業を終了させて頂きました。大規模改修を行い今年11月には営業再開をさせていただきます。

こちらに関しては正直旅館廃業も考えましたが、

### 村井 繁喜



弊社も街の一員となるべく企業にならないといけないという想いの中での改修となります。部屋数も 25 部屋から 11 部屋と圧倒的に少なくなります。私どもの想いの詰まった宿泊施設に育てて行きます。

諸先輩経営者の皆様もそういった活動をされてきていらしゃいますが、私も一企業のトップとして常にサービスの付加価値を考え企業として価値を上げ、スタッフの働きやすい環境整備や高山市出身者にも戻って来て働いてもらえる企業になれまよう取り組んでいく所存でございますので今後とも皆様のご支援、ご指導、ご鞭撻を頂きますようお願い致しますし。私個人としましては中央ロータリークラブの皆様にかかしらお役にたてるように頑張ることを誓いまして結びとさせていただきます。ご拝聴ありがとうございました。

※時間の関係にて高原清人さんにはスピーチを頂けませんので、次回十分時間を取りますので宜しくお願い致します。ありがとうございました。

### <ニコニコ BOX>

残す半年のクラブ活動は親睦と会員拡大です。よろしく願い致します。

**濃飛グループガバナー補佐 山田 彰 様**

本年もよろしくお願い致します。

**美濃加茂RC 島田 紳助 様**

山田AG、島田様のご来訪を歓迎致します。

本日はよろしくお願い致します。

**役員理事一同**

先日の例会で誕生日のお祝いをありがとうございました。明後日で満 60 歳となります。

干支ひと回りしました。新たな気持ちで頑張ります。感謝を込めてニコニコへ。 **中田 学**

年末年始は岐阜大学付属病院に 26 日間入院しました。その間、メンバーよりお見舞いを頂きありがとうございました。一応元気に戻ってきました。 **伊藤 正隆**

親睦活動委員会より、来週の「節分例会」にてオークションを行ないます。多くの品を期待しますのでどうぞご協力の程よろしくお願い致します。 **小出 貴博**

雫宮祭のポスターを受付にて置いております。事務所にお店に貼って頂けたら幸いです。協賛も併せてお願いします。 **都竹 太志**

最近また新型コロナ・インフルエンザがまん延して来ているような話を聞きます。風邪も流行っています。今日も私の友人が初痛風になったとの事でした。皆さん体調管理をしっかりやっいていきましょう。 **高原 龍士**